

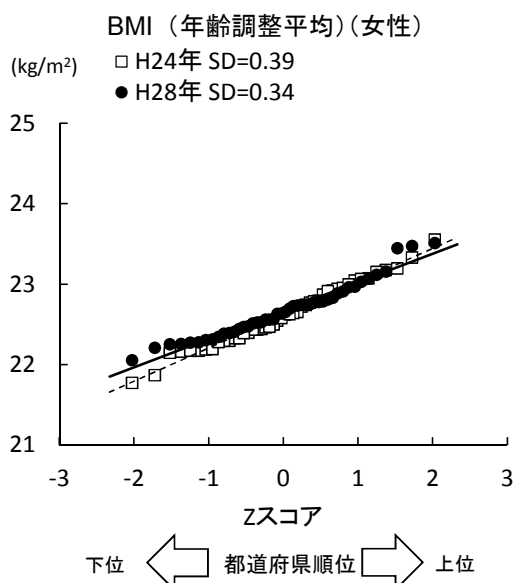
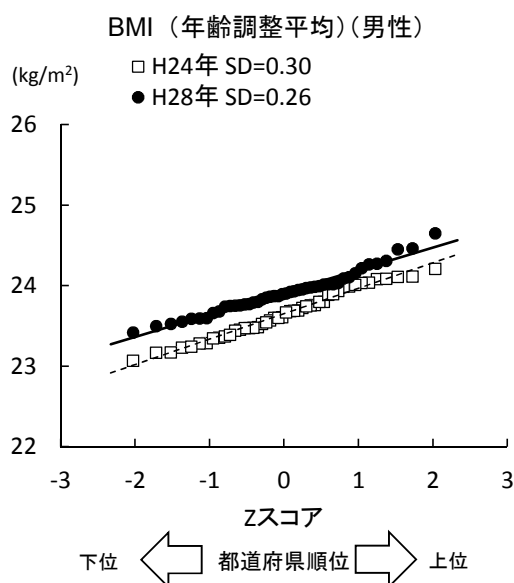
## 都道府県別結果の年次比較(平成24、28年)

平成24年と平成28年調査の都道府県別結果を比較するため、値の高い(低い)都道府県から順に24年と28年の値をプロットした。比較が可能なように、データを標準化してZスコアで示した。Zスコアは、全都道府県の平均値からどれくらい差があるのかを標準化した値で、0が平均値と同値であること、1が平均値から標準偏差(SD)の分離れていることを示している。

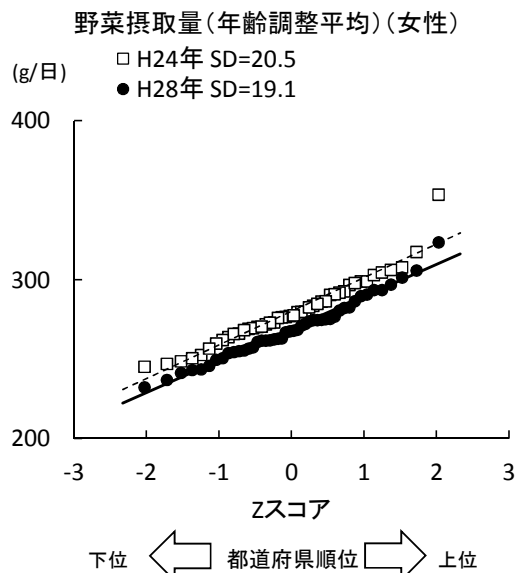
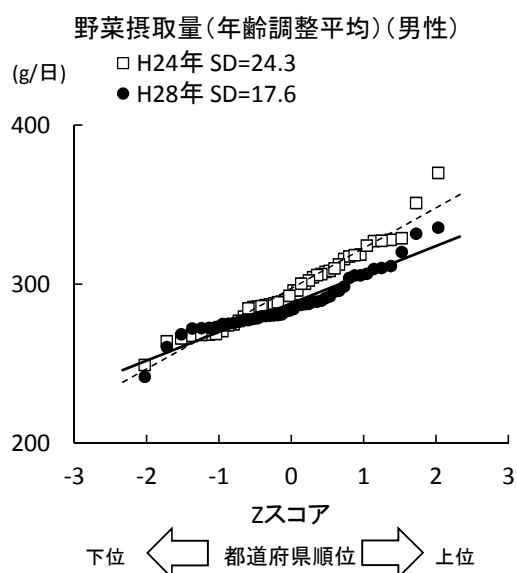
なお、直線が上方に移動していれば全体として値が上昇したことを意味し、直線の傾きが急なほど都道府県の差が大きいことを意味する。

※作図には標本誤差による偶然変動の影響を補正した値を用いており、単純な標本平均や割合の公表値とは異なる。都道府県間の差の変化については、暫定的な方法を用いて検定を行った。

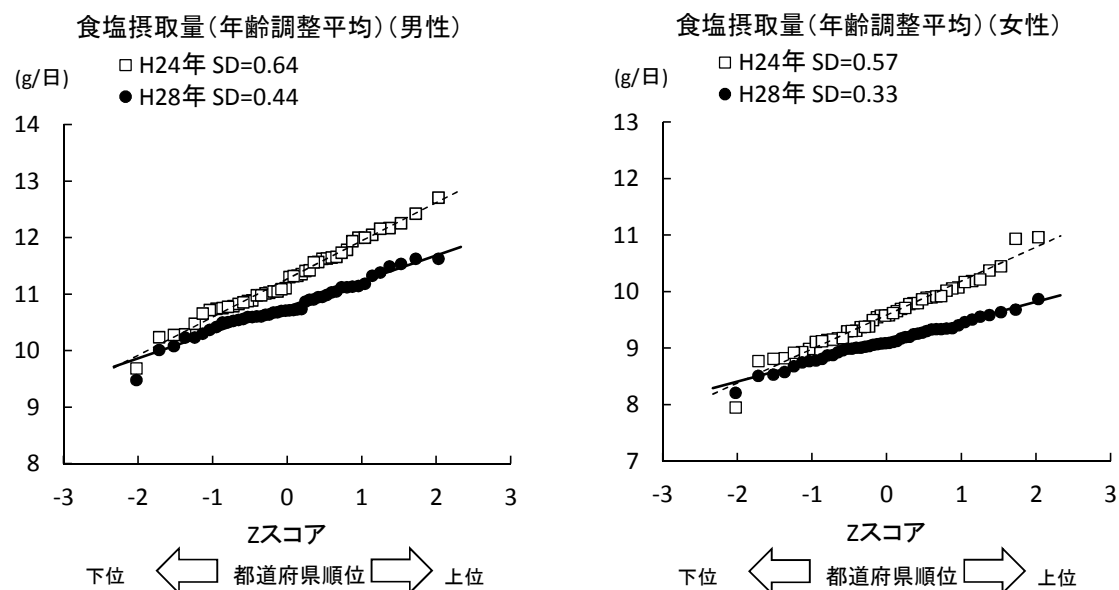
○BMIの平均値は、全体として男性ではやや増加しており、女性では大きな差はない。都道府県間の差には大きな変化はない。



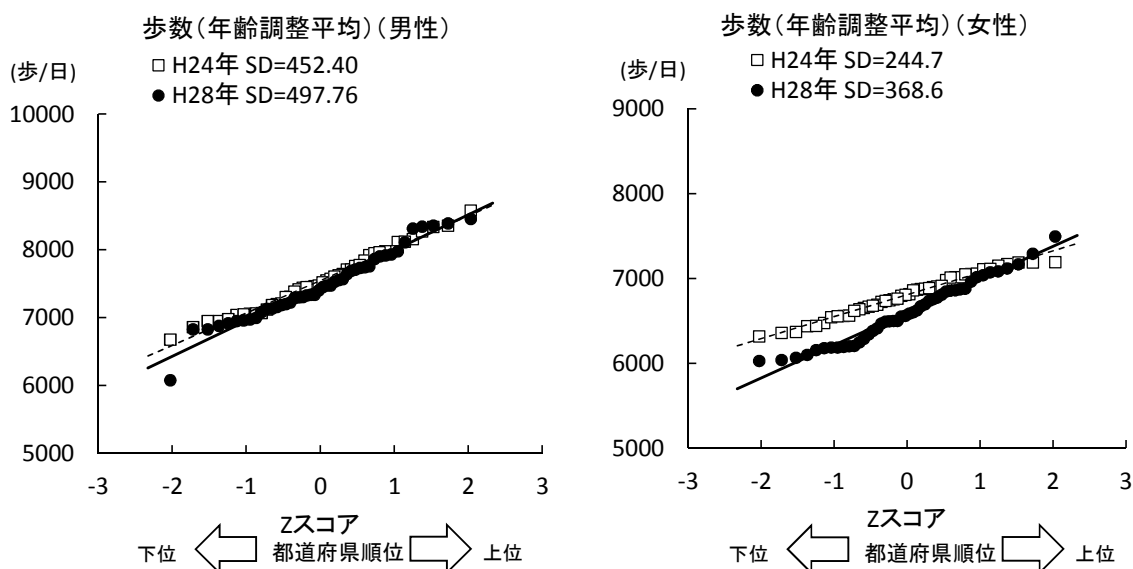
○野菜摂取量の平均値は、男女ともに減少しており、男性では都道府県間の差が縮小し、女性では大きな変化はない。



○食塩摂取量の平均値は、全体として男女ともに減少しており、都道府県間の差は男女ともに縮小した。



○歩数の平均値は、全体として男女ともに大きな差はなく、都道府県間の差にも大きな変化はない。



○現在習慣的に喫煙している者の割合(男性)は、全体として減少しており、都道府県間の差は大きな変化はない。

